

6-2 東北支部

1. 支部の現状

- (1) 令和6年度末会員数 106 社
- (2) 令和7年度入会会員数 2 社
- (3) 令和7年度退会会員数 3 社
- (4) 令和7年度末会員数(R8.4.1) 105 社

2. 令和7年度の活動実績

2-1 地域への貢献活動

- (1) 社会貢献活動
行政機関と共催の高校生対象の橋梁模型作品発表会の開催
- (2) 一般市民を対象とした講演会
「災害に向き合う」と題して、年々増え続ける災害に対して東北地方の社会資本整備の必要性について地域の方々に広く理解していただくことを目的とした講演会を11月12日に開催(入場者約200名)
- (3) 新技術展示会「EE 東北'25」に実行委員として参画(集合及びWeb公開)
出展者数384社、出展技術数952技術
来場者2日間延べ人数18,300名

2-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 講習会・講演会・研修会
 - ・ICT専門委員会「技術講習会」
 - ・河川講習会
 - ・地盤専門委員会技術研修会
 - ・道路・インフラメンテナンス技術職員研修会
 - ・環境セミナー
 - ・CIMハンズオン講習会
 - ・コンプライアンス研修会(Web開催)
 - ・若手技術者発表会
- (2) 現場見学会
 - ①構造、②河川・環境、③道路・地盤・インフラメンテナンス
- (3) 官公庁職員研修への研修講師の派遣
国、県市職員研修に講師を派遣:51講座96名派遣

- (4) 意見交換会
 - ・東北地方整備局 1回
 - ・東北6県及び仙台市 各1回
- (5) 支部広報誌「JCCA東北」発行
2回発行 1回の発行部数 900部
- (6) 「交流会」(バーベキュー大会)を開催

3. 令和8年度の活動予定

3-1 地域への貢献活動

- (1) 行政機関と共催の高校生対象の橋梁模型作品発表会の開催
- (2) 社会資本整備の必要性を広く社会に訴える講演会の開催
- (3) 新技術展示会「EE 東北'26」に実行委員として参画

3-2 会員企業などへの貢献活動

- (1) 会員各社の技術者のための技術習得を目的とした現場見学会、講習会、勉強会を実施する。
- (2) 国、県市職員研修に講師を派遣する。
- (3) 東北地方整備局及び東北6県、仙台市と意見交換会を実施する。
- (4) 会員相互の親睦、健康増進、リフレッシュを図るための交流会、スポーツ行事を実施する。
- (5) 支部広報誌「JCCA東北」を年2回発行する。
- (6) 「東北土木技術人材育成協議会」による「基礎技術講習会」等に参画する。
- (7) 「若手の会」による若手技術者向け講習会・官民交流会等を実施する。
- (8) 支部HP(会員サイト)を利用し講習会等の動画視聴や各種情報を掲載する。

4. その他

「災害協定」に基づき東北地方整備局、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、山形県からの支援要請について延べ13件16社で対応した。